

# ひざし

2019 4

No. 242

第20回 J A えんゆう 青年部定期総会



J A 青年部新役員の皆さん



開会にあたりJA青年部綱領を全員で朗唱(上)  
開会挨拶する水野暁部長(写真左円内)

JAえんゆう青年部第20回定期総会は、3月22日にJA本所大会議室で部員36名が出席のもと、各関係機関から来賓各位を迎えて開催しました。

冒頭の開会挨拶で水野暁青年部長は、平成30年度のJA青年部活動を振り返り、青年部事業を部員ならびに関係団体各位のご理解とご協力のもと、滞りなく実施出来たことに謝意を述べ、「総会は一年間の総括であ

り、次の一年間の青年部事業を決める大切な場です。皆さんの活発な意見をよろしくお願い申し上げます」と述べました。

総会は、来賓のJAえんゆう中川菊夫代表理事組合長、湧別町農政課岡崎公俊課長、網走農業改良普及センター遠軽支所竹岡裕之支所長から祝辞をいただき、衆議院議員の武部新氏、北海道議会議員の久保秋雄太氏からの祝電が披露された後、湧別町南兵村二区の岡和田透さんと湧別町北兵村二区の澤口未来さんを議長に選出し議事が進められ、平成30年度事業報告ならびに収支決算、平成31年度事業計画ならびに収支予算、規約改正役員改選の全提出議案が滞りなく審議され、新たに湧別町札富美の福島達也さんを始めとする新役員体制が決まりました。

最後に、新役員からの就任挨拶、新規就農者研修の報告を受けたあと盛会のうちに閉会となりました。

◇新役員(敬称略)

部長

福島 達也(湧別町札富美)

副部長

長谷川雄基(湧別町上湧別屯田市街地)

副部長(会計兼務)

小倉 広嗣(湧別町開盛)

代表監事

水野 暁(湧別町北兵村三区)

監事

板垣 亮司(湧別町南兵村二区)

理事

小崎 光(湧別町上湧別屯田市街地)

牧野 俊介(湧別町北兵村一区)

新国 泰成(遠軽町生田原)

斎藤 幸広(湧別町富美)

草野 弘和(遠軽町丸瀬布)

松浦 慶太(湧別町北兵村三区)

上湧別支部長

城岡 拓磨(湧別町南兵村二区)

遠軽丸瀬布白滝生田原支部長

石山 貴博(遠軽町清川)



# 酪農専門部通常総会



青年部酪農専門部  
通常総会の様子

J A 青年部酪農専門部は、3月14日にJA本所にて平成30年度通常総会を部員17名が出席、各関係機関から来賓各位を迎え開催しました。  
総会は、来賓の中川菊夫組合長、網走農業改良普及センター遠軽支所竹岡裕之支所長から祝辞を頂いた後、小倉部長が議長を務めて議事進行し、

平成30年度事業報告ならびに収支決算を始めとする全議案が滞りなく承認されました。役員改選では、新たに湧別町富美の斎藤幸広さんが酪農専門部長に就任しました。

## ☆新役員（敬称略）

- 部長 斎藤 幸広（湧別町富美）
- 副部長 草野 弘和（遠軽町丸瀬布）
- 会計 松浦 慶太（湧別町北兵村三区）
- 監事 姉崎 正弥（湧別町旭）
- 監事 箭内 優貴（遠軽町美山）

# 畑作専門部定期総会



青年部畑作専門部  
定期総会の様子

J A 青年部畑作専門部は3月13日にJA本所にて第20回定期総会を部員18名が出席、各関係機関から来賓各位を迎えて開催しました。  
総会は、来賓の方々から祝辞を頂いた後、湧別町南兵村二区の岡和田透さんが議長を務め、平成30年度事業報告ならびに収支決算をはじめと

する全議案が滞りなく承認されました。また、役員改選として湧別町上湧別屯田市街地の小崎光さんが畑作専門部長に就任しました。

## ☆新役員（敬称略）

- 部長 小崎 光（湧別町上湧別屯田市街地）
- 副部長 牧野 俊介（湧別町北兵村一区）
- 会計 新国 泰成（遠軽町生田原）
- 監事 板垣 亮司（湧別町南兵村二区）

## ◆今月の主な記事◆

- ◎ J A えんゆう 青年部第20回定期総会開催……………2
- ◎ 酪農専門部通常総会……………2
- ◎ 畑作専門部定期総会……………3
- ◎ 平成31年度採用職員紹介……………3
- ◎ 平成30年度北海道指導農業士称号贈呈式……………4
- ◎ J A グループ通信……………5
- ◎ 第29回 J A 北海道大会……………6
- ◎ 理事会のあらまし……………6
- ◎ 人事異動……………8
- ◎ クロスワードパズル……………8
- ◎ 読者の声……………9
- ◎ 退職者挨拶……………9
- ◎ 安全確認の徹底で農作業事故ゼロ！……………10
- ◎ いもたま作造くん……………10



## 平成31年度採用職員紹介

このたび、4月より1名の新規採用職員が入組しました。

今後とも組合員の皆さんの温かいご支援ご指導を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

### ☆質問事項☆

- ① 生年月日・血液型
- ② 出身地・出身校
- ③ 特技・趣味
- ④ 自分の性格
- ⑤ J A職員としての抱負



金融課金融推進係  
かた ひら  
片平 みなみ

- ① 平成12年12月15日 A型
- ② 遠軽町・遠軽高等学校
- ③ 趣味・ピアノを弾くこと  
特技・クラリネットを吹くこと
- ④ 明るく元気
- ⑤ これから農家の方々をはじめ、職員の皆さんと色々な面で助け合いをしながら、仕事を頑張りたいです。

## 大久保淳さん(上白滝)が北海道指導農業士に認定されました 平成30年度北海道指導農業士称号贈呈式



指導農業士に認定された  
白滝の大久保さん

平成30年度北海道指導農業士・北海道農業士称号贈呈式が2月19日に札幌市内のホテルにて開催され、遠軽町上白滝で小麦・甜菜・馬鈴薯などを耕作する大久保淳さんが北海道指導農業士に認定され、称号が贈呈されました。

北海道指導農業士は、積極的な意欲と能力を有する農業の担い手の育成指導や地域農業振興に助言協力をする優れた農業者を指導農業士に認定し、その活動を助長することを目的としておこなわれています。

大久保さんは、平成12年に新規就農を目指して、神奈川県横須賀市から当時の白滝村(現遠軽町白滝地域)に移住。3年間の研修を経て、居抜きで先代の経営を継承して、現在に至っています。耕作をするかたわら、馬鈴薯を始めとする地元野菜のPRに努めるとともに、全国各地から農業実習生を積極的に受け入れるなど、地域農業の担い手育成指導に携わっており、今後もさらなる活躍が期待されます。

### 出会い、暮らし、思い出。そして、別れ・・・。

人生最後の葬祭の儀式。

それは故人の哀悼の念を捧げる厳粛な場ではなくてはなりません。

えんがる斎場は、突然に訪れた予告のない儀式をつつがなく執り行うため、悲しみに暮れるご遺族に、最良の方法と、こまやかな心くばりでご奉仕いたします。

個人葬をはじめ、多くのご会葬の方々をお迎えする大規模な社葬、団体葬など、宗教・宗派を問わず、最新の設備で、葬祭に関するすべてのことをお手伝いさせていただきます。



〒099-0401 北海道紋別郡遠軽町学田2丁目6番地1

TEL (0158) 42-9898

FAX (0158) 42-9933

# J Aグループ通信

J Aグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

J A北海道大会決議事項の実践やその時々のトピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

## J A北海道中央会



J Aグループ北海道は、平成31年3月、札幌市内にて、札幌市と近郊の児童養護施設を対象とし、コンサドーレ札幌の試合チケットと、札幌交響楽団のコンサートチケットの贈呈式を行いました。この取り組みは、J Aグループ北海道が社会貢献活動の一環として、平成19年度より実施しており、今年度はサッカーの試合に560名、コンサートに50名を招待します。

チケット贈呈にあたり、「農家の方々からのプレゼントです。試合やコンサートに出かけるときは、プレゼントとしてくれた農家の方々のことを思い出してくれると嬉しい。楽しんで来て下さい。」との言葉とともに代表児童2名にチケットを手渡ししました。



## J A北海道信連



J Aバンクのマスコット・キャラクター「ちよリス」に新しい仲間「よりぞう」が加わることになりました。今後、「よりぞう」が加わるの寄りに添い、どんなときでも気軽に相談して頂ける存在でありたい、そんなJ Aバンクの想いから「よりぞう」は生まれました。J Aバンクは、「よりぞう」「ちよリス」とともに事業展開を行って参りますので、ご愛顧の程よろしくお願ひ申し上げます。



## ホクレン



酪農家の拠出による運動「ミルクランド北海道」の一環として、北海道産牛乳・乳製品の専門カフェ「MILKLAND HOKKAI AIDO」↓「TOKYO」を、初の常設店舗として、東京・自由が丘に3月6日オープンしました。お店ではこだわりの北海道産牛乳やチーズを品揃えするほか、牛乳をふんだんに使用した料理メニューも提供。

北海道酪農の素晴らしさを発信すると共に、新たなファンの獲得をはかっています。



## J A共済連北海道



J A共済連北海道は、3月13日に北海道スバル白石店にて、交通道德の向上と交通事故防止への取組みを行う北海道交通安全推進委員会へ、交通安全を呼びかける交通安全広報車として、スバル社製のアイサイトを搭載し、安全性・操作性に優れた「レヴォーグ」を寄贈いたしました。J A共済連は、組合員・地域住民の安全・安心に貢献できる活動にこれからも取り組んでいきます。



## J A北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。





## 第29回 J A北海道大会(平成30年11月13日)

「パネルディスカッション」

テーマ「多様化する組合員ニーズに応える  
新たな協同組合の価値創造」

J A北海道大会当日に開催したパネルディスカッションの内容を2回に分けてご紹介します。



### 宮入 隆氏

北海学園大学 教授

テーマは、議案第2号に係る協同組合の価値づくりです。難しいテーマですが、様々な取り組みを開始していると思います。これまでを総括し、新たなステップに繋げるための段階として、J Aの持つ多様な役割を再確認する場とさせて頂きたい。

あわせて、今後の実践のヒントをパネリストの皆さんから頂き、持ち帰ってもらえればありがたい。

### 行友 弥氏

(株)農林中金総合研究所  
顧問 特任研究員

元々は新聞社で農林水産業の取材に携わり、今は東日本大震災、特に福島原発事故で被災した地域の取材に行っています。取材を通じ、協同組合の意義について考えさせられる機会も度々あります。



### 青竹 豊氏

(一社)日本協同組合連携機構  
(JCA)常務理事



JCAは4月に立ち上がりました。J A、生協、森林組合、漁協など様々な協同組合の連携を広げるために設立。私は4月まで日本生協連におりました。協同組合の連携を、より強めることについて、知っている範囲で事例報告をさせて頂きたい。

### 小野寺 俊幸氏

J A北海道中央会副会長  
J Aところ 会長理事



全道J Aの代表であり、一生産者として、組合員のニーズにどう応えていくか。最も難しい問題について、考えていきたい。パネリストの皆さんの話の中で、一つでもヒントを得たいと思います。



### 宮入 教授

まず、『組合員との関係強化』について、報告事例も踏まえて討論します。生協と農協の共通の課題も多くあると思います。多様な組合員ニーズへの対応として、組合員の自主性を保ちながら、新たな参加の形をどうしていくか。組合員の想いをくみ取り、新たな活動に変え、組合員参加の多様な形を実現させるという示唆に富む報告でした。

- ① 生協における組合員との関係強化
- ② 持続可能な開発目標(SDGs)と協同組合間連携

### 行友 顧問

事例報告のキーワードは「元気」「楽しく」「多様」「地域に」でしょう。生協の活動をそういう方向に高めていくことが大切だと感じました。地域が抱える課題は人口減少・少子高齢化などを背景に複雑化・多様化しています。協同組合も規模が大きくなると、サービスを一方的に供給することになりがちですが、組合員自らの参加で課題を解決する流れを作ることが大事です。J Aは農政の実務を担ってきた歴史もあり、組合員が受け身になりやすく、自ら能動的に組合運動に参加する意識が薄れているのかも知れません。生協も同様の問題を苦勞して乗り越えようと思われています。

**宮入 教授** 受動から能動へ切り替える難しさ。想いをくみ取って、参加スタイルを多様にする。生協も実現までにご苦勞があったと思います。

**青竹 常務** 各生協で、参加をどのように広げているか、大きな悩みを抱えながら、日々格闘している。J Aの方が、農業者にとつてなくてはならない存在であり、先輩だと思えます。お互いに交流しながら、時代にあつた参加の仕方を磨いていきたいです。

**宮入 教授** J Aも生協も、組合員活動をどう支援するかが基本。組合員の多様化の中で、今までと違い、世代間のギャップなどが課題になれば伺いたい。

**小野寺 副会長** J Aも70年の歴史を経た中、若い人たちに、どうやってJ Aに結集してもらうか。農協運動の中で組合員が何を求めているか。若い人たちと農協運営者の目線、考えのギャップが大きく出てきており、そこに農協運動の難しさがあります。

地震で被災したJAの施設に、若い人が結集して、被災したコンテナや馬鈴薯などを、自分たちの力で片づけ、1週間かかる作業が2日間で終わった。

若い人たちが農協に結集すると、すごい力となって働く。若い担い手の力の素晴らしさ。普段は口にしなくても、何かあればJAに結集して、仲間や友を助ける自分のJAという想いに感銘を受けた。

**宮入教授** 組合員との関係強化と言うと、いつもは自然に存在しているが、何かあったときに、JAに入っていて良かった、組合員で良かったと感じることも大きいのでは。福島の取材でのお話などあれば。

**行友顧問** 住民が長期間避難した地域では農業が空白状態になりましたが、飯舘村などでは最初にお年寄りが戻り、最近では若者が移住して就農するケースも出てきています。

そういう地域は人の繋がりが濃密で支えあいの土壌があります。社会関係資本（人間関係）が豊かな地域は、災害からの回復力が強いのではないのでしょうか。協同組合は、それを体現する組織であり、大事だと思えます。



**宮入教授** 『組合員との関係強化』について、組合員の自主性をどう協同活動に活かすか。JAでも組合員の想いを、上手く活かして事業にしていけることが、ニーズの多様化の中で求められると思う。生活スタイルも世代も異なる人たちが、JAに参加している。そういう声をどう聞き取るか。具体的な方法として、アンケートもあるが、声をどう聞き取って形にするか。生協の事例について、もう一度、お聞かせいただきたい。

### 青竹常務

生協の職員にとつては、生活や子育てへの組合員の想いを聞き取る力が大変重要です。

宅配担当職員は、週に1度、組合員と顔を合わせ、いろんな質問や悩みを聞く、生協をやめると言われる場合もありますが、その背景を聞き取ることが大事。また、近畿の生協では、職員研修でJAにお願いをして、一定の期間、畑や牛舎・鶏舎など、生産現場を体験させてもらっています。

本日の大会議案で、若いJA職員に組合員の会議への参加を位置づけています。現場・組合員の所に行くことが重要であり、その中で、聞き取る力や相手の想いを受け入れる力が育ちます。このことが、人と人が作る協同組合の大きな特徴だと思います。

**宮入教授** 聞き取った内容を情報交換する場所はあるのでしょうか。

**青竹常務** すぐに対応できるものは対応し、重要な商品クレームなどは、組織対応に引き上げることもあります。

クレームやお問い合わせ・要望を登録し、組織全体あるいは役員会・理事会で状況をつかむためのデータベース作りを進めている生協も増えていきます。

**宮入教授** 担当者も変わる中、データベースにクレーム等も含めて、声を溜めることが、新たな取り組みに繋がるといってお話。なるほどと思います。

多様な組合員ニーズという意味で、北海道の組合員数の80%に及ぶ准組合員との関係づくりをどうするか。准組合員との関係づくりについて教えてください。



**小野寺副会長** 前回大会で、550万人サポートづくりを掲げ、准組合員をはじめ、消費者の皆さんと、食と農で繋がることを目指して活動しています。

農業者もある意味で消費者だと考えますと、多様な消費者がおり、生協からも、色々と学んでいけないといけませんし、これからは、生協を含めて色々な方々と手を結び、横の連携を広くして、農業だけの目線で見るとはならず、多様な人たちの意見を農協が取り入れられるかに尽きると思っています。

北海道の世帯数の60%以上が、生協に加入しています。生協における組合活動の素晴らしさを、我々も認識し、組合員との関係強化に向けて、視線を移していかないとはいけません。

**宮入教授** 准組合員調査を通じて、准組合員はJA事業利用に対して正組合員に近い考え方をしていると感じています。自ら准組合員になっている方々の声を、聞き取っていくことも大事だと思います。

**行友顧問** JA横浜では、准組合員向けの農業体験講座が発展して正組合員の農業を手伝う援農ボランティアの取り組みとなり、正組合員と准組合員の関係を作る契機にもなっています。

北海道は、准組合員の割合が高く、農協がないと地域が持たない部分もあると聞きます。地域の様々な課題に対応するうえでも、正と准の垣根を低くして、協力しあう関係作りが必要だと思えます。

**宮入教授** JA事業でライフライン・インフラを維持している地域が多く存在するのも事実で、あつてはならないが、准組合員の利用が規制されると、JA事業も影響を受けます。正と准の支え合いを、目に見える形で作っていく必要があると思えます。



# 理事会のあらまし

## 第2回理事会

(平成31年3月25日)

### ◇報告事項

1. 決算監査の結果について
  2. 経済委員会開催結果について
  3. 職員の退職および採用について
  4. 地区別懇談会の開催について
  5. 平成30年度経営定期点検の結果について
  6. 信用事業規定に基づく定款第52条第9号の貸付先の経営状況報告について
  7. 組合員の異動について
  8. その他
- 
9. 平成31年度子会社の事業計画について
  10. 原案通り承認されました
  11. 不良債権処理方針について
  12. 原案通り承認されました
  13. 原案通り承認されました
  14. 原案通り承認されました
  15. 原案通り承認されました
  16. 原案通り承認されました
  17. 原案通り承認されました
  18. 原案通り承認されました
  19. 原案通り承認されました
  20. 原案通り承認されました
  21. 原案通り承認されました
  22. 原案通り承認されました
  23. 原案通り承認されました
  24. 原案通り承認されました
  25. 原案通り承認されました
  26. 原案通り承認されました
  27. 原案通り承認されました
  28. 原案通り承認されました
  29. 原案通り承認されました
  30. 原案通り承認されました
  31. 原案通り承認されました
  32. 原案通り承認されました
  33. 原案通り承認されました
  34. 原案通り承認されました
  35. 原案通り承認されました
  36. 原案通り承認されました
  37. 原案通り承認されました
  38. 原案通り承認されました
  39. 原案通り承認されました
  40. 原案通り承認されました
  41. 原案通り承認されました
  42. 原案通り承認されました
  43. 原案通り承認されました
  44. 原案通り承認されました
  45. 原案通り承認されました
  46. 原案通り承認されました
  47. 原案通り承認されました
  48. 原案通り承認されました
  49. 原案通り承認されました
  50. 原案通り承認されました
  51. 原案通り承認されました
  52. 原案通り承認されました
  53. 原案通り承認されました
  54. 原案通り承認されました
  55. 原案通り承認されました
  56. 原案通り承認されました
  57. 原案通り承認されました
  58. 原案通り承認されました
  59. 原案通り承認されました
  60. 原案通り承認されました
  61. 原案通り承認されました
  62. 原案通り承認されました
  63. 原案通り承認されました
  64. 原案通り承認されました
  65. 原案通り承認されました
  66. 原案通り承認されました
  67. 原案通り承認されました
  68. 原案通り承認されました
  69. 原案通り承認されました
  70. 原案通り承認されました
  71. 原案通り承認されました
  72. 原案通り承認されました
  73. 原案通り承認されました
  74. 原案通り承認されました
  75. 原案通り承認されました
  76. 原案通り承認されました
  77. 原案通り承認されました
  78. 原案通り承認されました
  79. 原案通り承認されました
  80. 原案通り承認されました
  81. 原案通り承認されました
  82. 原案通り承認されました
  83. 原案通り承認されました
  84. 原案通り承認されました
  85. 原案通り承認されました
  86. 原案通り承認されました
  87. 原案通り承認されました
  88. 原案通り承認されました
  89. 原案通り承認されました
  90. 原案通り承認されました
  91. 原案通り承認されました
  92. 原案通り承認されました
  93. 原案通り承認されました
  94. 原案通り承認されました
  95. 原案通り承認されました
  96. 原案通り承認されました
  97. 原案通り承認されました
  98. 原案通り承認されました
  99. 原案通り承認されました
  100. 原案通り承認されました

### ◇議案

1. 「独立監査人の監査報告書」及び全国監査機構決算監査結果について
2. 原案通り承認されました
3. 第20回通常総会参考資料について
4. 原案通り承認されました
5. 平成31年度事業計画の設定について
6. 原案通り承認されました
7. 原案通り承認されました
8. 原案通り承認されました
9. 原案通り承認されました
10. 原案通り承認されました
11. 原案通り承認されました
12. 原案通り承認されました
13. 原案通り承認されました
14. 原案通り承認されました
15. 原案通り承認されました
16. 原案通り承認されました
17. 原案通り承認されました
18. 原案通り承認されました
19. 原案通り承認されました
20. 原案通り承認されました
21. 原案通り承認されました
22. 原案通り承認されました
23. 原案通り承認されました
24. 原案通り承認されました
25. 原案通り承認されました
26. 原案通り承認されました
27. 原案通り承認されました
28. 原案通り承認されました
29. 原案通り承認されました
30. 原案通り承認されました
31. 原案通り承認されました
32. 原案通り承認されました
33. 原案通り承認されました
34. 原案通り承認されました
35. 原案通り承認されました
36. 原案通り承認されました
37. 原案通り承認されました
38. 原案通り承認されました
39. 原案通り承認されました
40. 原案通り承認されました
41. 原案通り承認されました
42. 原案通り承認されました
43. 原案通り承認されました
44. 原案通り承認されました
45. 原案通り承認されました
46. 原案通り承認されました
47. 原案通り承認されました
48. 原案通り承認されました
49. 原案通り承認されました
50. 原案通り承認されました
51. 原案通り承認されました
52. 原案通り承認されました
53. 原案通り承認されました
54. 原案通り承認されました
55. 原案通り承認されました
56. 原案通り承認されました
57. 原案通り承認されました
58. 原案通り承認されました
59. 原案通り承認されました
60. 原案通り承認されました
61. 原案通り承認されました
62. 原案通り承認されました
63. 原案通り承認されました
64. 原案通り承認されました
65. 原案通り承認されました
66. 原案通り承認されました
67. 原案通り承認されました
68. 原案通り承認されました
69. 原案通り承認されました
70. 原案通り承認されました
71. 原案通り承認されました
72. 原案通り承認されました
73. 原案通り承認されました
74. 原案通り承認されました
75. 原案通り承認されました
76. 原案通り承認されました
77. 原案通り承認されました
78. 原案通り承認されました
79. 原案通り承認されました
80. 原案通り承認されました
81. 原案通り承認されました
82. 原案通り承認されました
83. 原案通り承認されました
84. 原案通り承認されました
85. 原案通り承認されました
86. 原案通り承認されました
87. 原案通り承認されました
88. 原案通り承認されました
89. 原案通り承認されました
90. 原案通り承認されました
91. 原案通り承認されました
92. 原案通り承認されました
93. 原案通り承認されました
94. 原案通り承認されました
95. 原案通り承認されました
96. 原案通り承認されました
97. 原案通り承認されました
98. 原案通り承認されました
99. 原案通り承認されました
100. 原案通り承認されました



毎日の暮らしをいきいきさせる いま読みたい記事がいっぱい!

## 食と農から始まる。JAグループのファミリー・マガジン

デザインを一新して、さらに読みやすく使いやすくなりました

毎月3大特集







年6回別冊付録が付きます







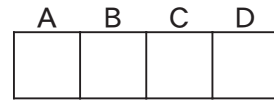
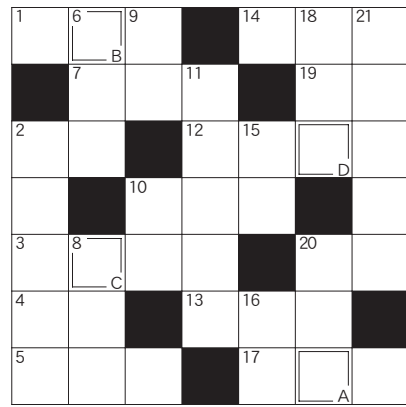
| 誌代(税込)            | 2019年11月号まで | 2019年12月号より |
|-------------------|-------------|-------------|
| 普通月号              | 617円        | 629円        |
| 付録月号(1・4・5・7・9月号) | 906円        | 922円        |
| 家計簿付き12月号         | 1,008円      | 1,027円      |

※消費税率変更にもない、2019年12月号より定価を改定します。

お申し込みはお近くの本・支店(所)へ JAグループ 家の光協会 〒162-8448 東京都新宿区山谷船河原町11 TEL.03-3266-9039 <http://www.ienohikari.net>



# プレゼント付きクロスワードパズル



3月号の答えは「ホワイトデー」でした。農作業事故・交通事故にご留意願います。当選者は下記の方々です。

遠軽町学田 佐々木良夫さん  
遠軽町生田原 堀江 光恵さん  
遠軽町白滝 渡辺百合子さん

## ～応募方法～

応募用紙に答え・住所・氏名を明記し、身近な話題・変わった出来事等を書き添えてFAXにてご応募下さい。正解者の中から抽選で毎月3名の方に、粗品をプレゼント致します。

締め切り **4月24日(水)**

### ヨコのカギ

- 1 春の山菜の一つ。スギナの胞子茎です
- 2 和・——・中の料理が味わえるレストラン
- 3 絵の具を混ぜ合わせるときに使う板開店祝いに胡蝶(こちょう)——を贈った
- 4 水が湧き出てくる所
- 5 奈良県の桜の名所
- 6 あまり飾り気がありません
- 7 北海道で生まれた馬や人をこう呼びます
- 8 火のない所に——は立たぬ
- 9 米寿は数え年88歳のお祝い、——は77歳のお祝い
- 10 「ー」は感嘆符、「?」は——符
- 11 はさみを振りつつ横歩き
- 12 一、十、百、千、——

### タテのカギ

- 2 お酒にのまれている人
- 6 先祖の冥福を祈り、追善——を行った
- 8 眼鏡のフレームにはめます
- 9 両手と両足のこと
- 10 彼は質問に——なく答えた
- 11 首の前部にある出っ張り
- 12 牧場の周りによく立てられています
- 13 踏むことでよく育つ穀物
- 14 楽しいとすぐに過ぎてしまいます
- 15 阿寒湖の物は特別天然記念物
- 16 一角獣とも呼ばれる想像上の生き物

## 読者の声

一夜にして積もった雪には驚きましたが、外に真つ白な雪があつても、ハウスの中のビートは少しづつ大きくなって青くなってきました。あと少しで農作業開始ですね。

(P・N還暦の母より)

未だ雪が残っている所がありますが、少しずつ春が来ていますね。

3月もあと少しで終わりなのに、また寒くなって雪が積もったり。

(P・N満腹)

もう少しで畑の土が見えそうな頃、寒さと雪が戻ってきました。今後とも天候の急変があると思いますのでご注意ください。

## 退職者挨拶



本所畜産課酪農振興係  
須藤 静香  
(旧姓：花木)

早春の候、組合員の皆様方におかれましては、何かとご多忙のことと存じます。

さて、私事ではございますが、3月末日をもちまして退職させていただきました。

平成28年に入組してから、本所畜産課に勤めさせていただき、この間は大変お世話になりました。

在職中につきましては、皆様方になんかのご迷惑をお掛けしながらも、至らない私にご指導と温かいご支援をいただきましたことを心より厚くお礼申し上げます。

最後になりましたが、皆様方のご健康とご多幸を、そして、えんゆう農業協同組合の益々のご発展をご祈念申し上げます。退職の挨拶とさせていただきます。

今まで本当にありがとうございました。

# 安全確認の徹底で 農作業事故ゼロ！



春を迎えて、まもなく畑起こしや肥料散布、農作物の植付けなど、農業機械を使った作業が始まりますが、例年、農作業事故が増える時期です。

家族や仲間ですら声掛け合い、安全確認を徹底して、今日も「事故ゼロ」で家族が待つ食卓に帰りましょう！

発行日 平成31年4月10日  
編集 営農課 営農企画係  
印刷 株式会社 岡田印刷  
中川 菊夫

〒099-6501 北海道紋別郡湧別町上湧別 屯田市街地230番地  
TEL 01586-2-2161 / FAX 01586-2-4797  
ホームページ http://www.ja-enyu.com  
メールアドレス kikaku@ja-enyu.com



第224号「虐待くん」



作: HIDE TO  
絵: HISAMI